

平成21年9月期 第3四半期決算短信

平成21年8月14日

上場会社名 株式会社アドバンスクリエイト

上場取引所 大

コード番号 8798 URL <http://www.advancecreate.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 佳治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 村上 浩一

TEL 06-6204-1193

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年9月期第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第3四半期	4,662	—	368	—	134	—	61	—
20年9月期第3四半期	5,016	△22.0	△43	—	△215	—	△473	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第3四半期	574.91	541.35
20年9月期第3四半期	△4,239.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
21年9月期第3四半期	6,992	—	3,703	—	43.9	28,850.80		
20年9月期	7,196	—	3,858	—	44.0	29,656.59		

(参考) 自己資本 21年9月期第3四半期 3,068百万円 20年9月期 3,164百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	—	—	—	—
21年9月期	1,500.00	—	—	—	—
21年9月期(予想)	—	—	—	1,500.00	3,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成21年9月期第1四半期の配当の原資は、資本剰余金であります。詳細は3ページ「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	6,400	△4.3	750	510.6	550	—	400	—	3,748.72	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は5ページ【定性的情報】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は5ページ【定性的情報】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月期第3四半期	112,391株	20年9月期	115,391株
② 期末自己株式数	21年9月期第3四半期	6,028株	20年9月期	8,688株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年9月期第3四半期	106,541株	20年9月期第3四半期	111,723株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 本資料に記載されている当社の業績見通しは、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

平成21年9月期第1四半期の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする内訳は以下の通りであります。

基準日	第1四半期末
1株当たり配当金	1,500円
配当金総額	160百万円

(注)純資産減少割合 0.047

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に持ち直しの兆しが見られるものの、設備投資の縮小や雇用悪化に歯止めがかからないなど、先行きの不透明感を拭いきれず、また生活防衛意識の高まりによる個人消費の低迷等、依然、厳しい状況にありました。

このような状況の中、当社グループは、「お客様が最適・快適な購買環境で、簡単便利に保険を購入いただく」ことを目標に掲げ、より多くのお客様に「生活防衛」としての保険見直しサービスの提供、販売に努めてまいりました。

売上面では、日本最大級の保険比較サイト「保険市場（ほけんいちば）」を柱に、利便性と技術革新で目覚ましい進化を果たしているモバイル・サイトでの機能も充実させ、特にiPhone3GS、iモード等で利用できるサービスは最新技術で対応しております。この結果、「保険市場（ほけんいちば）」サイトは圧倒的な来訪者数を確保し、新規保険契約の増加に繋がっております。

また、リアル店舗である「保険市場（ほけんいちば）」につきましては「より便利に、より分かりやすく、より快適に」をコンセプトとする店舗形態で3大都市圏を主体に出店を進め、「Web to Real」の機能とサービス向上に取り組み、多様化するお客様のご要望に機敏にお応えできる体制の構築により、貯蓄志向や節約志向へと急速に変化してきたお客様ニーズを的確に捕らえてまいりました。

さらに、Webサイトにおける効果的なプロモーション活動の結果、インターネットやモバイルを利用した資料請求や問合せ・相談が着実に増加しており、元受保険会社の直販外務員と協同して対応する「協業」戦略を強化し、お客様のニーズに幅広く、機動的に対応してまいりました。

以上の取組みにより、当第3四半期連結会計期間における新規の保険契約件数は56千件、当第3四半期連結会計期間末の保有契約件数につきましても308千件となりました。

収益面では、Web関連費用を主体に外注費の削減（前年同期比21.1%減）を図り、また全体的にコスト管理意識の徹底により販売管理費の圧縮（前年同期比11.6%減）に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,662百万円、営業利益は368百万円、経常利益は134百万円、四半期純利益は61百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。

保険代理店事業におきましては、上述の展開により当第3四半期連結累計期間の営業収益は4,425百万円、営業利益は382百万円となりました。

広告代理店事業におきましても、上記「保険市場（ほけんいちば）」のブランド力向上を背景に、Webマーケティング手法をベースとした営業が奏功し、従来からのポスティングを中心とした「紙」の広告提案に加え、インターネット広告代理店としての成果により、当第3四半期連結累計期間の売上高は181百万円、営業利益は8百万円となりました。

損害保険事業におきましては、営業開始2年目にあたり契約獲得に向け、顧客サービス体制の拡充や営業体制の見直しを図り、当第3四半期連結累計期間の売上高は50百万円、営業損失は0.6百万円となりました。

再保険事業におきましては、第2四半期連結会計期間より業務を開始しておりますが、当第3四半期連結累計期間の売上高は4百万円、営業損失は3百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は204百万円減少し6,992百万円、負債は49百万円減少の3,288百万円、純資産は154百万円減少の3,703百万円となりました。

資産の減少の主な要因は、売掛金の減少84百万円であります。負債の減少の主な要因は、社債の減少150百万円です。また、純資産の減少の主な要因は配当による資本剰余金の減少160百万円です。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ362百万円減少し、790百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュフローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは774百万円の増加となりました。これは主に、減価償却費207百万円、繰延資産償却額169百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは668百万円の減少となりました。これは主に、保険業法第113条繰延資産の取得による支出398百万円、投資有価証券の取得による支出343百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは469百万円の減少となりました。これは主に、社債の償還による支出150百万円、配当金の支払額158百万円等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年9月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月7日公表の連結業績予想値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

四半期連結財務諸表に関する会計基準等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

リース取引に関する会計基準等の適用

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から平成19年3月30日改正の「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 企業会計基準適用指針第16号)を早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	915,724	1,382,512
受取手形及び売掛金	1,238,433	1,323,414
繰延税金資産	152,548	109,537
その他	248,202	368,987
貸倒引当金	1,040	583
流動資産合計	2,553,867	3,183,869
固定資産		
有形固定資産	205,119	179,726
無形固定資産		
のれん	224,016	234,087
広告実施権等	234,765	262,855
ソフトウェア	451,228	409,646
その他	20,947	2,882
無形固定資産合計	930,958	909,471
投資その他の資産		
投資有価証券	267,017	112,981
保険積立金	1,293,605	1,267,632
差入保証金	424,930	414,516
その他	289,804	270,142
投資その他の資産合計	2,275,357	2,065,273
固定資産合計	3,411,434	3,154,471
繰延資産		
開業費	174,967	203,434
開発費	212,683	349,902
保険業法第113条繰延資産	624,112	285,585
その他	15,050	19,334
繰延資産合計	1,026,813	858,257
資産合計	6,992,116	7,196,598
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,362	18,632
短期借入金	1,642,400	1,713,400
賞与引当金	183,204	129,486
その他	691,636	660,029
流動負債合計	2,534,603	2,521,549
固定負債		
社債	450,000	600,000
長期借入金	98,100	167,400
退職給付引当金	30,814	21,770
その他	174,998	27,363
固定負債合計	753,912	816,533
負債合計	3,288,515	3,338,082

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,915,314	2,915,314
資本剰余金	590,824	1,228,400
利益剰余金	155,528	544,842
自己株式	303,359	432,840
株主資本合計	3,047,250	3,166,033
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,407	1,585
評価・換算差額等合計	21,407	1,585
少数株主持分	634,943	694,068
純資産合計	3,703,600	3,858,516
負債純資産合計	6,992,116	7,196,598

(2) 四半期連結損益計算書
 (第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年10月 1 日 至 平成21年 6 月30日)
売上高	4,662,736
売上原価	1,361,828
売上総利益	3,300,908
販売費及び一般管理費	2,931,974
営業利益	368,934
営業外収益	
受取利息及び配当金	6,176
カフェ事業収入	27,627
その他	17,937
営業外収益合計	51,742
営業外費用	
支払利息	27,701
開発費償却	130,704
保険業法第113条繰延資産償却	70,165
その他	57,207
営業外費用合計	285,779
経常利益	134,897
特別損失	
投資有価証券評価損	19,705
固定資産除却損	20,146
店舗閉鎖損失	48,457
その他	12,414
特別損失合計	100,725
税金等調整前四半期純利益	34,171
法人税、住民税及び事業税	64,542
法人税等調整額	32,495
法人税等合計	32,046
少数株主損失 ()	59,125
四半期純利益	61,251

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年10月1日
 至 平成21年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益	34,171
減価償却費	207,544
のれん償却額	10,070
保険業法第113条繰延資産償却額	70,165
貸倒引当金の増減額(は減少)	457
賞与引当金の増減額(は減少)	53,717
退職給付引当金の増減額(は減少)	9,044
受取利息及び受取配当金	6,176
支払利息	27,701
繰延資産償却額	169,881
売上債権の増減額(は増加)	106,997
仕入債務の増減額(は減少)	1,270
未払金の増減額(は減少)	67,726
その他	154,693
小計	904,723
利息及び配当金の受取額	6,799
利息の支払額	30,756
法人税等の支払額	62,585
店舗閉鎖による支出	43,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	774,544

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出	245,538
定期預金の払戻による収入	350,079
有形固定資産の取得による支出	65,185
投資有価証券の取得による支出	343,558
投資有価証券の売却及び償還による収入	200,652
無形固定資産の取得による支出	182,948
貸付けによる支出	220,000
貸付金の回収による収入	336,417
保険積立金の積立による支出	25,656
差入保証金の差入による支出	84,609
差入保証金の回収による収入	66,425
保険業法第113条繰延資産の取得による支出	398,233
繰延資産の取得による支出	6,701
その他	49,446
投資活動によるキャッシュ・フロー	668,303

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年10月1日
至平成21年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入れによる収入	750,000
短期借入金の返済による支出	821,000
長期借入金の返済による支出	69,300
社債の償還による支出	150,000
自己株式の取得による支出	19,979
配当金の支払額	158,724
財務活動によるキャッシュ・フロー	469,004
現金及び現金同等物に係る換算差額	516
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	362,246
現金及び現金同等物の期首残高	1,152,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	790,250

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年10月1日 至平成21年6月30日）

	保険代理店事業 業（千円）	広告代理店事業 業（千円）	損害保険事業 （千円）	再保険事業 （千円）	計（千円）	消去又は全社 （千円）	連結（千円）
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	4,425,605	181,957	50,992	4,180	4,662,736	-	4,662,736
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	58,274	92,092	-	-	150,366	(150,366)	-
計	4,483,880	274,049	50,992	4,180	4,813,102	(150,366)	4,662,736
営業利益又は営業損失（ ）	382,584	8,477	664	3,469	386,927	17,993	368,934

（注）１．事業区分の方法

経営の実態が具体的かつ適切に開示できるよう、事業を区分しております。

２．各事業区分の内容

保険代理店事業 生命保険及び損害保険の代理店業

広告代理店事業 ポスティング、新聞、セールスプロモーションその他広告業務取扱い及び企画、制作並びにマーケティング等サービス活動

損害保険事業 損害保険業

再保険事業 再保険業

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年10月1日 至平成21年6月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年10月1日 至平成21年6月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前連結会計年度末に比して、以下の通り株主資本の金額が変動しております。

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末 残高	2,915,314	1,228,400	544,842	432,840	3,166,033
当第3四半期連結 会計期間末までの 変動額					
その他資本剰余 金からその他利益 剰余金への振替	-	328,062	328,062	-	-
四半期純利益	-	-	61,251	-	61,251
自己株式の消却	-	149,460	-	149,460	-
自己株式の取得	-	-	-	19,979	19,979
剰余金の配当	-	160,054	-	-	160,054
当第3四半期連結 会計期間末までの 変動額合計	-	637,576	389,313	129,480	118,782
当第3四半期連結 会計期間末残高	2,915,314	590,824	155,528	303,359	3,047,250

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)
	金額(千円)
売上高	5,016,877
売上原価	1,741,903
売上総利益	3,274,974
販売費及び一般管理費	3,318,451
営業損失()	43,477
営業外収益	48,369
営業外費用	220,186
経常損失()	215,295
特別利益	64,005
特別損失	463,266
税金等調整前四半期純損失()	614,555
税金費用	106,680
少数株主損失	34,250
四半期純損失()	473,624

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失	614,555
減価償却費	210,831
のれん償却	13,412
貸倒引当金の減少額	3,628
賞与引当金の増加額	46,743
退職給付引当金の増加額	6,782
持分法による投資損益	1,521
受取利息及び受取配当金	8,632
支払利息・社債利息	28,510
繰延資産償却額	187,072
投資事業組合運用損益	842
投資有価証券売却益	5,932
投資有価証券売却損	988
投資有価証券評価損	199,304
固定資産除却損	28,217
固定資産売却益	60,369
退店損失	170,483
売上債権の減少額	223,676
仕入債務の減少額	3,494
未払消費税等の減少額	194,902
長期前払費用の減少額	814
その他流動資産の減少額	344,018
その他流動負債の減少額	63,197
その他	75,782
小計	579,563
利息及び配当金の受取額	8,208
利息の支払額	30,331
法人税等の支払額	147,156
退店に伴う支出	113,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	297,041

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	75,457
投資有価証券の取得による支出	10,134
投資有価証券の売却による収入	57,972
有形固定資産の取得による支出	26,727
無形固定資産の取得による支出	256,327
無形固定資産の売却による収入	60,000
貸付による支出	97,000
貸付金の回収による収入	62,658
保険積立金の取得による支出	9,890
差入保証金の組み入れによる支出	4,639
差入保証金の解約による収入	65,048
繰延資産の取得による支出	240,783
投資活動によるキャッシュ・フロー	475,281
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	4,750,000
短期借入金の返済による支出	4,100,000
長期借入金の返済による支出	77,000
長期(割賦)未払金の返済による支出	17,600
社債の償還による支出	230,000
自己株式の取得による支出	397,455
配当金の支払額	170,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	242,904
現金及び現金同等物の増加額	421,144
現金及び現金同等物の期首残高	1,536,097
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,114,952